

たま みが

玉磨かざれば光なし



北広島町立大朝中学校
学校だより 11月号
令和3年11月17日(水)

《学校教育目標》 大朝(ふるさと)を愛し、すすんで学び続けるたくましい生徒の育成

素敵な音色&歌声が響き渡りました♪ ～ テーマ「響」^{ひびき} ～

10月23日(土)、合同地域公開(文化発表会)を行いました。2学期がスタートし、10月2日(土)に実施した小中合同運動会までは運動会一色だっただけに、文化発表会に向けた各学年での取り組みは実質3週間もない状態でした。さらに、全校合唱の練習を初めて行ったのは10月8日(金)。この日を含めた2回の全校練習で、リハーサルを迎えるといった非常にハードな日程でした。

こういった状況であれば、不平不満が出たり、上手くいかない理由を時間がないことにしたりしがちですが、大朝中学校のみんなは違います。「どこに課題があるのか」「どうやったらよりよくなるのか・・・」「そもそも、音がとれているのか」「声のボリュームは・・・」こういった一つ一つの課題に対し、自分たちでどう克服するのかを考え、その考えたことを行動に移していくといった実行力があります。

お昼休みになると、職員室へCDデッキを借りに来て、ピアノ伴奏のCDを流し、パートの仲間と一緒に歌うなど、自主的に練習をしている姿が度々見られました。

また、学年での練習やリハーサル後に自分たちの合唱の様子を映像で確認し、気付きを出し合い、さらに高みを目指す姿に胸を打たれました。

そして、迎えた当日。文化部の素敵な音色の合奏3曲に心が癒され、芸北地区公立中学校英語暗唱大会(今年度はビデオ審査)に参加した3人(2年:佐伯 日奈多さん、中川 杏菜さん、3年:橋渡 空さん)の流暢なスピーチに目を見張りました。このスピーチに、保護者の方から「レベルが高くて、驚きました。」「すごい!!の一言です!!」「感動しました。」といった感想をいただきました。

【保護者の方からの感想から〔その1〕】

- ・アコーディオンが加わって、より曲がノスタルジックで、特に「海の見える街」はクロアチアの旧市街を思わせるような演奏でした。

大朝中文化発表会

【保護者の方からの感想から〔その2〕】

- ・心が和みました。素晴らしい演奏でした。
- ・みんなの知っている曲で、小学生も喜んでいました。
- ・とてもよかったです。ドラム、アコーディオンは普段なかなか見られない楽器なので、すごく新鮮でよかったです。

文化部発表

学年の合唱は、各学年らしさが出て、どの学年もこれまでで一番素敵な合唱を体育館に響かせました。そして、最後の全校合唱では、保護者の方から「素晴らしかったです。また聴きたいです。」「大朝中学校の合唱は保護者にとって宝物です。本当に心から感動させてもらいます。」といった声をいただく程、その美しい歌声に会場に集う人々の心が満たされました。



伴奏：大麻さん

指揮：有田くん

校内マラソン大会 ～諦めないことの大切さ～

11月4日（木）、5・6校時に校内マラソン大会を実施しました。運動会后、各学年の体育では長距離に取り組んできました。授業でもタイムを計り、記録をとってきました。自己ベストを出せた人もいないのでしょうか。

男女別にグラウンドから学校周りの道路を走りました。軽やかに駆け抜けていく人、限界に挑戦している人、集団の中で抜きつ抜かれつ走っている人、最後まで諦めず走り抜いている人…。

そんなみんなが駆け抜けた道には、虹が架かっていました。全校合唱の「虹」が聞えてくるようでした。

順位	男子の部	女子の部
1	有田 耀人（3年）	橋渡 空（3年）
2	宮庄 泰広（3年）	松田 心空（1年）
3	栗栖 柊威（3年）	島田 理央（2年）
4	長田 亮太郎（1年）	藤田 陽央利（1年）
5	柏田 湊（3年）	芥子田 梨果（1年）
6	曾利 峰光（3年）	大麻 想奈（3年）



【表彰されました】

○第14回 襲光記念 北広島町児童生徒自画像展

努力賞：楨本 太一（1学年）

入選：柏田 湊・中屋原 心人（3学年）、大石 紗冬佳・藤田 陽央利（1学年）

○第71回「社会を明るくする運動」標語部門

山県地区 優秀賞：白砂 歩乃佳（3学年） 「大丈夫？」 その言葉だけで 救われる